

☆はじめに☆

新緑の美しい爽やかな季節になりました。入園してきた新しい子どもたちも園生活にも慣れ、かわいい笑顔を見せてくれています。待ちに待ったゴールデンウィークに入りましたが、連休明けは大人も子どももつかれが出やすくなります。どうぞ無理のない計画で、いっぱい楽しんで、連休明けにはみんないっぱいの笑顔で登園して来てください。そして先生たちに、たくさんのお話を聞かせてください。年度変わりの時期を終えて一段落するこの時期は、気の緩み等から事故や体調不良を起こしたりしがちです。園でも引き続き「子どもの命を預かっている」ことを常に念頭に置いて保育を実施してまいります。保護者の皆さまもどうぞ体調管理に十分お気をつけ下さいませ。

☆ひとこと☆

ある子育て指南書に書かれていましたので共有したいと思います。私自身も人の親で、今更ながら反省する部分もあります。なかなか難しいですが、そのような場面になったら思い出してみてください。

「子どもにやってはいけない叱り方 10 か条」

1. 感情的に叱る
2. 子どもの言い分を聞かずに叱る
3. くどくどといつまでも叱る
4. 自分（親）の都合で叱る
5. 両親が一緒になって叱る
6. 誰かと比べて叱る
7. 昨日と今日で言うことを変えて叱る
8. 人格を否定する言葉や子どもを突き放す言葉を使って叱る
9. 昔のことまで引っ張り出して叱る
10. 体罰を交えて叱る

「親も子どもと一緒に成長していく」という気持ちを持って実行できたらなと思います。

FootmarkLetter 5^{May}

☆子どもたちのようす☆

新しい保護者の方もいらっしゃいますので改めて・・・子どもたちの概ねの発達段階のイメージです。園では一人ひとりに焦点をあて、その子の発達状況を理解しながらサポートしてまいります。

✿0, 1歳児

自分なりに動きまわって遊ぶことが大好き。中には大人（保育士）に何か言われたり、手伝ったりされることがいやで、自分で何でもしたがるなど、盛んに自分の気持ちを出し始めています。まわりのことをいろいろと知り始めている時期です。

✿2, 3歳児

一緒にいる友達と行動することが楽しみで、一つの活動に集中することができるようになっていきます。「何でもやってみよう」、「何でも知りたい」と好奇心が旺盛です。

✿4, 5歳児

友達の中になかなか入れなかったおとなしい子が気の合う仲間を見つけ、自分から「遊ぼう」と誘ったり、今までは友達の後ろにくっついて行動していた子が逆にリードするようになったり、いつも自分が優位でないと落ち着けなかった子が、他の子の意見を受け入れるようになったり・・・さまざまな変化が見られます。自分も主張しながら、他も認め、みんなの中で行動することの大切さを認識してきています。

☆絵本やものがたり☆

園ではよく子どもたちに絵本や物語を読んでいます。大変古い絵使いや物語の紙芝居や本でも食い入るように見ます。その時の子どもたちの真剣な表情、集中ぶりは目を見張るものがあります。なぜお話や物語が必要なのでしょう。それは物語の世界に入り込むことで、心の面が浄化されるからではないでしょうか。穏やかな心を持つことで人は調和の取れた人間へ成長していきます。テレビは一方通行的に情報を提供してくれますが、その反面重要な想像力や思考力が十分得られないこともあるかと。テレビを消して、大人が肉声でお話や物語を語れば、子どもは心から満足することと思います。その時語ってくれたお話が子どもたちの心の栄養として蓄えられていくでしょう。

行事予定

- 8 (金) クッキング (3~5 歳児クラス)
- 11 (月) 身体計測 (0~2 歳児クラス)
- 16 (土) 歓迎遠足 (全クラス親子)
- 15 (水) クッキング (ジャムサンド作り)
- 21 (木) 避難訓練
- 27 (水) 誕生会

☆補足周知など☆

■子どもの日のつどい (6日)

子どもたちの健やかな成長を祝って、ホールで子どもの日にちなんだお楽しみ会をします。その中で5月生まれのお友達の誕生日をお祝いします。

■和太鼓 (13, 27日)

和太鼓への取り組みが行事を念頭に置いたスポット的なものにならないよう、保護者の菊島さまのご協力を頂きながら年間を通して実施してまいります。

■クッキング (15日)

ジャムサンドを作ります。エプロン、三角巾の用意をお願いします。爪を切っておいってください (バニラ組から上のクラス)。

■園外保育 (お弁当の日)

行先等は別途お知らせします。お弁当、お茶、シート等の用意をお願いします。(雨天時含む)